

Open Campus 2025「“光”を使った医療・がん基礎研究体験」が開催されました！

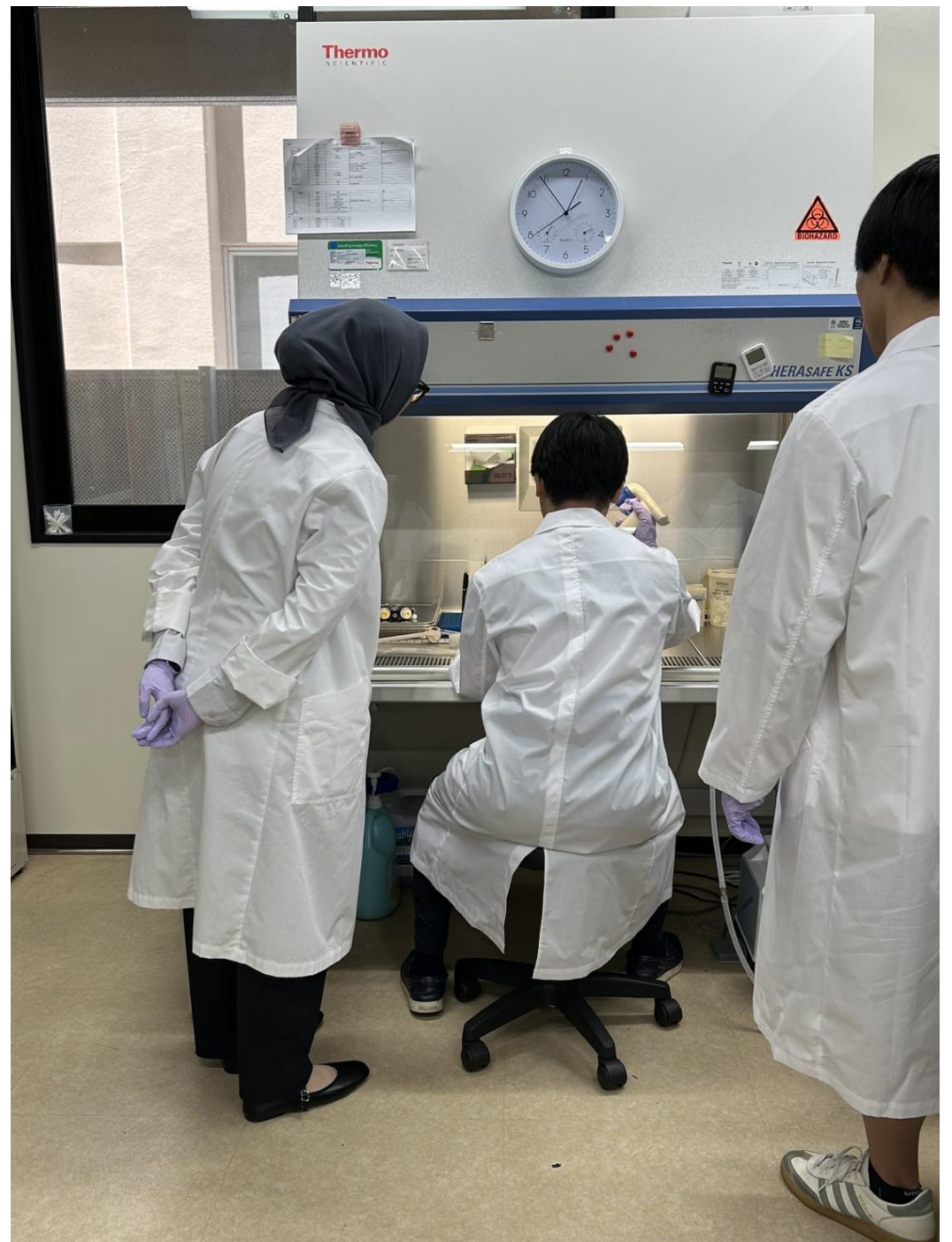
2025年8月3日(日)、高知大学医学部岡豊キャンパスでオープンキャンパスが開催され、光線医療センターでは「“光”を使った医療・がん基礎研究体験」と題した特別企画が行われました。定員を上回る多数の応募があり、最終的に22名の高校生が参加してくれました。

当日は、まず山本新九郎先生より、光線医療の基本的な仕組みや臨床・基礎研究における応用についての講義が行われました。今年は保護者の方にもご見学いただき、共に講義に耳を傾けていただきました。その後、2チームにわかれ、重久立先生の指導のもと実機の内視鏡を用いた操作体験や、Anantya Pustimbara先生による細胞培養に関する研究体験が行われ、参加者は医療研究の現場を肌で感じる貴重な機会となりました。

今回の体験が、高校生の皆さんにとって、光を用いた医療技術やがん研究への理解を深め、将来の進路として医学や研究の道をより具体的にイメージするきっかけとなれば幸いです。

光線医療センターでは、このオープンキャンパスを通じて、多くの未来を担う若者が高知大学に関心を持ち、高い志を持った人材が未来の光線医療の分野でグローバルに活躍することを心より願っております。





光線医療 関連論文

下記の学術論文が発刊されました。

[筆頭] 山本 新九郎

「Yamamoto S, Fukuhara H, Shigehisa R, Hara T, Shibana Y, Inoue K.

Clinical utility of photodynamic diagnosis with 5-aminolevulinic acid hydrochloride for detecting carcinoma in situ independent of urine cytology classification.

Photodiagnosis Photodyn Ther. 2025 Aug;54:104722. doi: 10.1016/j.pdpdt.2025.104722. Epub 2025 Jul 16. PMID: 40680915.

光線医療センター ニュースレター

2025年 8月 25日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

文責：福原 秀雄

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>